

## エポキシ樹脂系路面補修材

ショーボンド

# SBR-FX モルタル



伸縮装置と舗装面との段差修整用  
マンホールと舗装面との段差修整用  
アスファルト舗装面のわだち掘れ、摩耗部の  
すり付け舗装用  
路面のすべり止め舗装用

SBR-FXモルタルは、柔軟型（可撓性）エポキシ樹脂《ショーボンド#301A》に珪砂などを混合した複合材料です。

アスファルト面はもちろんのこと、コンクリート面、鋼材面へも強力に接着し、舗装材との追従性および、耐摩耗性、耐候性も抜群です。

その上、左官ゴテで0タッチまで簡単に仕上げることができ、加温養生すれば1時間程度で交通開放が可能です。

■補修工学®—— 構造物の総合メンテナンス企業

## ショーボンド建設株式会社

## 特 長

- ① 耐摩耗性、耐衝撃性、耐スリップ性に優れています。
- ② 加温養生すれば、30分～2時間で交通開放できます。
- ③ 舗装面との接着性、追従性は抜群です。
- ④ コテ作業性がよく、0<sup>ゼロ</sup>タッチまですり付け可能です。

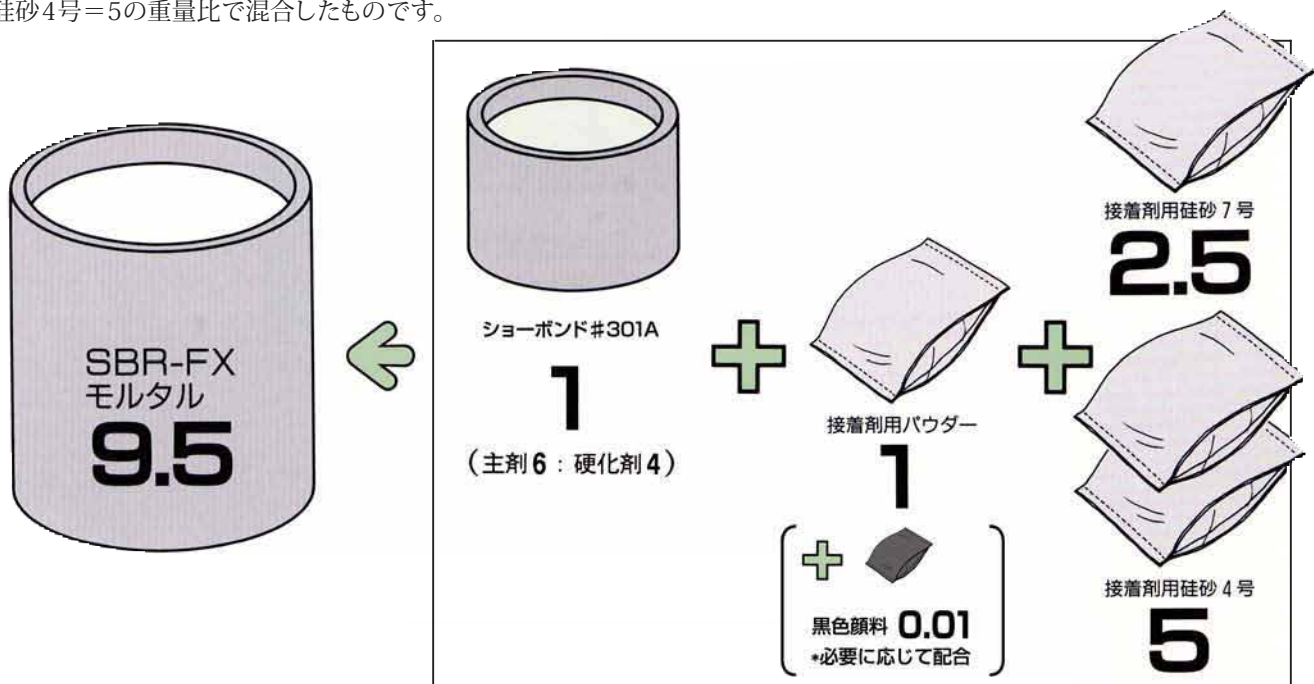
### ■ 養生方法と交通開放時間の関係

養生方法	交通開放時間		
	5℃	20℃	30℃
自然養生	24時間	12時間	6時間
ジェットヒーター加温養生 (4m×4m/1台)	2時間	1時間	30分間

## 配 合

### ■ SBR-FXモルタルの配合

SBR-FXモルタルは、ショーボンド#301A=1に対し、接着剤用パウダー=1、接着剤用珪砂7号=2.5、接着剤用珪砂4号=5の重量比で混合したものです。



### ■ 使用材料

#### ● ショーボンド#301A

ショーボンド#301Aは、柔軟性に富むエポキシ樹脂を主成分とし、主剤、硬化剤に分かれた2成分系の結合材です。主剤と硬化剤を6:4の配合比(重量比)で混合します。

#### ● 接着剤用パウダー

#### ● 接着剤用珪砂4号・7号

接着剤用パウダーおよび接着剤用珪砂4号と7号は、充分に洗浄・乾燥し、所定の粒度分布に調整した骨材です。

#### ● 黒色顔料(必要に応じて)

SBR-FXモルタルを黒色に着色する場合に使用する顔料です。

### ■ SBR-FXモルタルの単位体積・面積当りの材料使用量

		1m <sup>3</sup> 当たり	1m <sup>2</sup> (5mm厚)当たり
結合材	ショーボンド#301A	221kg	1.105kg
	接着剤用パウダー	221kg	1.105kg
骨 材	接着剤用珪砂7号	553kg	2.76kg
	接着剤用珪砂4号	1,105kg	5.53kg
合 計		2,102.21kg	10.511kg

\* 上記の材料以外にプライマーとして、ショーボンド#301Aを0.3kg/m<sup>2</sup>(標準使用量)が必要です。

\* 必要に応じて、黒色顔料を添加してください。(ショーボンド#301A 10kgに対し、0.1kg)

# SBR-FXモルタル

## 施工法

### ① 施工面の処理

施工面はワイヤーブラシで清掃し、充分乾燥しておきます。

### ② マーキング(テープ貼り)

すり付け部を区画するため、マーキング(テープ貼り)します。

### ③ プライマーの塗布

施工面にプライマーとしてショーボンド#301Aを④と同様の方法で混合し、ハケまたはローラーバケで塗布します。ショーボンド#301A(プライマー)の可使時間は短いのでご注意ください。

標準使用量	可使時間/気温		
300g/m <sup>2</sup>	80分間/5℃	20分間/20℃	10分間/30℃

### ④ ショーボンド#301Aの混合

ショーボンド#301Aを定められた配合比(重量比・使用材料欄参照)で、液状樹脂攪拌機(別売)を用いて、充分に混合攪拌し結合材とします。

また、必要に応じて黒色顔料(別売)を混合攪拌してください。

### ⑤ SBR-FXモルタルの練り混ぜ

接着剤用パウダー、接着剤用硅砂4号、接着剤用硅砂7号の順に所定量をモルタルミキサー(市販品)に投入し、モルタルミキサーを回転させながら④の結合材を徐々に流し入れて練り混ぜます。

### ⑥ 敷設、すり付け

SBR-FXモルタルを舗装面のレベルに合わせてレーキで敷設し、金ゴテなどですり付け仕上げします。

### 可使時間

気温	5℃	20℃	30℃
SBR-FXモルタル	3時間	2時間	45分

### ⑦ 養生

交通開放時間に制限がある場合は、加温養生します。(表参照)

### ● 専用機械(別売)

液状樹脂攪拌については、取扱い営業所へお問い合わせください。

## 性能・規格

### ■ ラベリング試験

SBR-FXモルタルが舗装後、どの程度すりへるかを試験温度-10℃、ラベリング3時間で、「アスファルト舗装要綱」に準拠し測定しました。

### ● 試験結果

	すりへり量(cm <sup>3</sup> )
SBR-FXモルタル	0.06
アスファルトコンクリート	0.70
セメントコンクリート	0.40

### ■ すべり止め効果について

SBR-FXモルタルを10mm厚で舗装し、20℃で7日間養生後、水で濡らした舗装面のすべり抵抗値を、ポータブルスキッドレジスタンステスター(Model No.TR-300)にて測定しました。

### ● 試験結果

	すべり抵抗値	評価
SBR-FXモルタル	67~74	高速交通においても充分要求を満たし、滑りによる事故が繰返されることはない。
セメントコンクリート	52~55	概して満足、非常に悪い条件がなければ満足できる。
アスファルトコンクリート	44~47	良好な環境条件に於てのみ満足。
平鋼板	23~30	著しく滑りやすい。

### ● SBR-FXモルタルの社内規格値

試験項目	試験方法	単位	社内規格値
比重(硬化物)	水中置換法	—	2.10±0.10
曲げ強さ	JIS R 5201	N/mm <sup>2</sup>	5以上
曲げたわみ	JIS R 5201	mm	2以上
圧縮強さ	JIS R 5201	N/mm <sup>2</sup>	10以上
圧縮弾性率	JIS R 5201	N/mm <sup>2</sup>	(0.5~2.0)×10 <sup>3</sup>

■備考:試験条件は20℃、7日間です。

### ● ショーボンド#301Aの社内規格値

試験項目	試験方法	単位	社内規格値
比重(硬化物)	JIS K 7112	—	1.08±0.10
引張強さ	JIS K 6251	N/mm <sup>2</sup>	5以上
伸び	JIS K 6251	%	100以上
粘度	JIS K 6833	mPa·s	200~800
可使時間	温度上昇法	分	15以上

■備考:試験条件は20℃、7日間です。

### ● 荷姿

ショーボンド#301A	10kg(セット)
黒色顔料	0.1kg(袋入り)
接着剤用パウダー	10kg(袋入り)
接着剤用硅砂7号	25kg(袋入り)
接着剤用硅砂4号	25kg(袋入り)

# ショーボンド SBR-FX モルタル

エポキシ樹脂系  
路面補修材

■製造元

**ショーボンドマテリアル株式会社**

〒350-0833 埼玉県川越市芳野台 2-8-10 TEL.049(225)5611(代表)

<http://www.sb-material.co.jp>

■販売元

**ショーボンド建設株式会社**

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町7-8 TEL.03(6861)8101(代表)

<http://www.sho-bond.co.jp>

★品質改良のため、製品規格の一部を変更する場合がありますので、ご了承ください。

●取扱い営業所

J-20

2011年1月版